

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	中間評価（10月1日）			最終評価（2月末）				
							□指標に係る取組状況	プロセス評価	達成評価	改善方策	□指標に係る取組状況 ◎短期（中期）経営目標の達成状況	プロセス評価	達成評価	総合評価
2	○全教室での「子ども主体の学び」の実現	★	継続	・「子どもの主体学びの実現」を意識した授業づくり・授業実践を通して、確かな学力の定着を図る。	・課題発見・解決学習の単元開発 ・適切な学習課題設定 ・「協同的な学びの場」の効果的な設定 ・児童の言葉や気づきでつなく授業づくり ・SDGs教育の推進	・全国学力・学習状況調査における「子ども主体の学びの実現」に関する質問項目8項目における肯定的回答80%以上 ・国・算・理テスト80点以上の児童80%以上								
2	○教育活動全般を通じた児童の自己肯定感の高揚		継続	・自他のよいところを認め、優しく強く助け合う児童の育成を図る。	・道徳の授業の質の向上 ・教育相談体制の充実（組織的な生徒指導体制の確立） ・全教職員による児童一人一人の情報共有	・全国学力・学習状況調査における「自己肯定感」に係る質問項目11項目における肯定的回答85%以上 ・新規不登校児童0								
1	○児童の健やかな心と体の育成	★	新規	・自分の健康や体のことを意識して生活する児童の育成を図る。	・体を動かす運動や遊びの紹介、実施 ・体育の時間と家庭学習をつなげた運動の実施 ・日常的な学級指導に加え、時宜を得た養護教諭等による保健指導	・児童アンケートによる「体を動かすことが楽しい」と回答する児童80%以上 ・パワーアップ週間における目標学習時間達成率80%以上、メディア視聴時間1時間以内80%以上								
1	○安全で安心できる学校の実現		新規	・児童と保護者が安心、安全な学校生活を実感できる環境をつくる。	・保護者への丁寧な対応と連携 ・学校からの積極的な情報発信 ・地域人材等の積極的かつ効果的な活用 ・行事写真の校内掲示、HPの時宜を得た更新	・保護者アンケートによる学校教育に関する項目の肯定的評価90%以上 ・月2回以上のHPの更新								
1	○自分の仕事に意義ややりがいを感じる働き方改革の推進		新規	・教職員の心と体の元気が児童の生き生きとした学びにつながるような学校運営を行う。	・定時退校日の徹底 ・入校・退校時刻記録の確実な入力と教職員への助言指導 ・校務分掌や行事、業務の精選	・時間外勤務月45時間以内の教職員の割合100% ・「仕事にやりがいを感じている。」と回答する教職員90%以上								

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。